

メモリースティック デュオ ExpressCard™ アダプター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



注意

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MSAC-EX1



MEMORY STICK™

注意 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

• 安全のための注意事項を守る

下記のことをよくお読みください。

①この取扱説明書の注意事項

②お使いになるパソコンに付属の取扱説明書

• 故障したら使わずに、すぐにお買い上げ店またはお客様ご相談センターにご相談ください。

• 万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 変なにおいや音がしたら
- 内部に異物が入ったら
- 落としたり、破損したときは

お買い上げ店または、お客様ご相談センターに相談する

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意

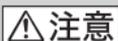
行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



注意

下記の注意事項を守らないと、おもわぬ**けが**をしたり、
周辺の家財に**損害**を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない
火災や感電の原因となることがあります。



禁止

曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えない



注意

MSAC-EX1の“メモリースティック”挿入口に異物を入れない



禁止

発煙・火災の原因となることがあります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部の点検は、お買い上げ店またはお客様ご相談センターにご依頼ください。



分解禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、お買い上げ店またはお客様ご相談センターにご相談ください。



禁止

商標について

-  “Memory Stick” (“メモリースティック”)、 “MagicGate Memory Stick” (“マジックゲート メモリースティック”)、 “Memory Stick Duo” (“メモリースティック デュオ”)、 **MEMORY STICK DUO**、 “MagicGate Memory Stick Duo” (“マジックゲート メモリースティック デュオ”)、 “Memory Stick PRO” (“メモリースティック PRO”)、 **MEMORY STICK PRO**、 “Memory Stick PRO Duo” (“メモリースティック PRO デュオ”)、 **MEMORY STICK PRO DUO**、 “Memory Stick PRO-HG Duo” (“メモリースティック PRO-HG デュオ”)、 **MEMORY STICK PRO-HG DUO**、 “Memory Stick Micro” (“メモリースティック マイクロ”)、 **MEMORY STICK MICRO**、 “M2”、 **M2**、 “MagicGate” (“マジックゲート”)、 **MAGICGATE**、 “ATRAC”、 “SonicStage”、  **SonicStage**はソニー株式会社の登録商標または商標です。
- Microsoft、 Windows、 Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、 Adobe Readerはアドビシステムズ社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、 Mac OSは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Intel、 インテル、 Coreは、 アメリカ合衆国および他の国における Intel Corporation および子会社の登録商標または商標です。

- ExpressCard™ワードマークとロゴは、Personal Computer Memory Card International Association (PCMCIA)の所有であり、ソニーへライセンスされています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
- 本文中では、TM、®マークは明記していません。

はじめに

使用上のご注意

本機を使用するときは、次の点にご注意ください。

- 本機に付いた汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン、アルコール、シンナーなどは絶対に使用しないでください。本機が変形したり、故障の原因となります。
- メモリースティックTM(以下、“メモリースティック”)の不具合などによって記録・再生が正しく行われなかった場合、記録内容については保証いたしません。

目次

△注意 安全のために	2
商標について	4
はじめに	6
本機の特長	8
同梱品を確かめる	11
必要なシステム構成	12
付属ソフトウェア	13

Windowsをお使いのかた

必要なソフトウェアをパソコンにインストールする	14
本機の使いかた	16
リムーバブルディスク (Memory Stick) が表示されないときは	18
本機をパソコンから取り出す	23
著作権保護技術“マジックゲート”について	25
“メモリースティック”のフォーマット (初期化) とは	26

Mac OSをお使いのかた

必要なソフトウェアをパソコンにインストールする	27
本機の使いかた	29
デバイスドライバをアンインストールする場合は	31
故障かな？と思ったら	32
主な仕様	33
アフターサービス	34

本機の特長

本機は“メモリースティック デュオ”サイズ専用のExpressCardアダプターで、パソコンのExpressCardスロットに挿入してご使用になれます。

本機は“メモリースティック PRO-HG デュオ”の8ビットパラレル転送に対応し、さらにPCI Expressインターフェースを採用することで30MB/s (240Mbps) (読み出し/書き込み) のデータ転送を実現しています。*

本機を使えば“メモリースティック”に記録した大容量データをパソコンに、またはパソコン内に保存された大容量データを“メモリースティック” (本機) に高速で転送することができます。

* フルフォーマット直後の“メモリースティック PRO-HG デュオ” (MS-EX4G) を使用して、当社所定の環境下でファイルコピーにかかる時間を実測し、計算した転送速度です。

- 実測条件、環境は次の通りです。

<パソコン環境>

機種: VGN-AR92US (Sony製 VAIO)

CPU: インテル Core 2 Duo T7600 2.33GHz

チップセット: インテル 945PM Express チップセット

メインメモリー: 2GB

ハードディスクドライブ: 80GB ×2 (RAID 0)

OS: Windows Vista Ultimate

<転送データ>

約922MBの動画ファイル

なお、転送速度は転送するファイルサイズ、使用するメディア、OS、CPUの速度、その他の使用環境により変動致しますので、お客様の使用環境下において常に30MB/s (240Mbps) の転送速度を保証するものではありません。

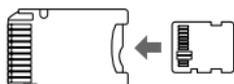
❗ご注意

お使いの“メモリースティック”と本機の組み合わせ、また、パソコンの環境によっては、データの転送速度（読み出し/書き込み）が異なります。

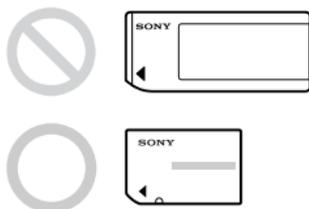
本機に対応している“メモリースティック”の種類（別売）

- － “メモリースティック デュオ”（マジックゲート非対応）
- － “メモリースティック デュオ”（マジックゲート対応）
- － “マジックゲート メモリースティック デュオ”
- － “メモリースティック PRO デュオ”
- － “メモリースティック PRO-HG デュオ”
- － “メモリースティック マイクロ”（“M2”）*

* “メモリースティック マイクロ”を本機でご使用の際は、“メモリースティック マイクロ”に専用のアダプター（MSAC-MMD/別売）を装着してください。



- 本機は、スタンダードサイズの“メモリースティック”には対応していません。



- 全ての“メモリースティック”の動作を保証するものではありません。本機では8GB (MSX-M8GS) までのソニー製“メモリースティック”で動作確認を行っています (2007年7月現在)。下記URLにてご使用になれる“メモリースティック”をご確認ください。今後、発売される“メモリースティック”についてもこのURLでお知らせします。

<http://www.sony.co.jp/mstaiou>

同梱品を確かめる

ご使用になる前に、次の同梱品がそろっているか確認してください。不足している同梱品があるときは、お買い上げ店またはお客様ご相談センターにご連絡ください。（“メモリースティック” は別売です。）

- **メモリースティック デュオ ExpressCard アダプター (本体) (1)**

- **CD-ROM (1)**

このCD-ROMには、次のソフトウェアが収録されています。

- デバイスドライバ
- “Memory Stick Formatter” (Windows専用)
- 取扱説明書 (PDFファイル)

- **取扱説明書 (準備編) (1)**

必要なシステム構成

推奨Windows環境

- OS

Windows XP :

Microsoft Windows XP Home Edition Service Pack2以降

Microsoft Windows XP Professional Service Pack2以降

Windows Vista :

Microsoft Windows Vista Home Basic

Microsoft Windows Vista Home Premium

Microsoft Windows Vista Business

Microsoft Windows Vista Enterprise

Microsoft Windows Vista Ultimate

－上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。

－上記のOS内でもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。

- ExpressCardスロット (標準装備)
- CD-ROMドライブ

推奨Macintosh環境

- OS : Mac OS X v10.4 (10.4.9以降)

－上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。

－上記のOSでもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。

- ExpressCardスロット (標準装備)
- CD-ROMドライブ

■ご注意

推奨環境の全てのパソコンについて動作保証するものではありません。

付属ソフトウェア

CD-ROM (付属) には次のソフトウェアが収録されています。

デバイスドライバ

本機をパソコン上で使用するためにはデバイスドライバのインストールが必要です。

デバイスドライバのインストールについては14ページ (Windows)、27ページ (Mac OS) をご覧ください。

“Memory Stick Formatter” (Windows専用)

“メモリースティック” をフォーマット (初期化) するためのソフトウェアです。フォーマットとは“メモリースティック” に記録されているデータを全て消去して工場出荷状態に戻すことです。

“メモリースティック” 対応機器で使用するときの互換性を保つために、本機で“メモリースティック” のフォーマットを行う場合は必ず本ソフトウェアを使用してください。詳細は26ページをご覧ください。

■ご注意

すでにデータが書き込まれている“メモリースティック” をフォーマットすると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消すことがないように、ご注意ください。

必要なソフトウェアをパソコンにインストールする

■ご注意

- 本機をパソコンに挿入する前に必ずCD-ROM（付属）からデバイスドライバのインストールを行ってください。
また、本機をパソコンに挿入したままインストールを行わないでください。インストール完了後パソコンを再起動してから本機をパソコンに挿入してください。
- デバイスドライバをインストールすると、同時に“Memory Stick Formatter”がパソコンにインストールされます。

次では、Windows Vistaを例に説明しています。OSの種類および設定によっては画面表示が異なる場合があります。

次の手順にしたがって、デバイスドライバのインストールを行ってください。

なお、インストールの一部が自動で行われることがあります。

1 パソコンの電源を入れる。

この段階では本機をパソコンに挿入しないでください。

他のアプリケーションが立ち上がっている場合は終了させてください。

デバイスドライバをインストールするためには、Administrator権限でログオンする必要があります。Administrator権限のログオンの方法はお手持ちのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

2 CD-ROM（付属）をパソコンのCD-ROMドライブにセットする。

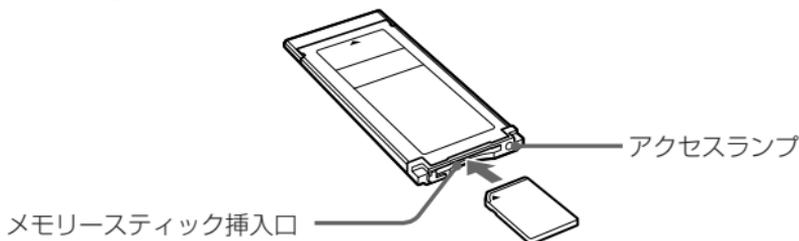
「自動再生」の画面が表示されます。

- 3** [Setup.exe の実行] をクリックする。
インストールランチャーが起動します。
- 4** メニューの [ドライバ] ボタンをクリックする。
- 5** 使用許諾文をよく読み [同意する] ボタンをクリックする。
デバイスドライバのインストールが始まります。
- 6** 画面の指示にしたがって [次へ] ボタンをクリックする。
「インストール準備の完了」が表示されます。
- 7** [インストール] ボタンをクリックする。
- 8** [完了] ボタンをクリックする。
デバイスドライバのインストールが完了し、続けて “Memory Stick Formatter” のインストールが始まります。
- 9** 「設定言語の選択」画面で言語を選択し、[次へ] ボタンをクリックする。
- 10** その後、画面の指示にしたがって [次へ] ボタンをクリックする。
- 11** [完了] ボタンをクリックする。
“Memory Stick Formatter” のインストールが完了します。
“Memory Stick Formatter” は [スタート] – [すべてのプログラム] – [Memory Stick Utility] – [Memory Stick Formatter] からご使用いただけます。
- 12** パソコンを再起動する。

本機の使いかた

次では、Windows Vistaの画面を例に説明しています。OSの種類および設定によっては画面表示が異なる場合があります。

- 1 本機のメモリースティック挿入口に“メモリースティック”を挿入する。**



- 2 本機をパソコンのExpressCardスロットに挿入する。**

本機が認識されます。

Windows XPの場合、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動し、本機が認識されます。



本機をパソコンに挿入、または取り出す際は図のようにお取り扱いください。お使いの機器によっては取り出しかたが異なる場合があります。

❏ ご注意

本機をパソコンに挿入する際は、奥までしっかりと押し込んでください。また、裏表を間違えて挿入すると本機が破損する恐れがありますので、ご注意ください。

3 本機が認識されたことを確認する。

- ① [スタート] をクリックし、[コンピュータ] をクリックする。
- ② 新しく認識された「Memory Stick (F:)」のアイコンが表示されていることを確認する。



この「Memory Stick (F:)」は、パソコンに挿入した本機を示しています。ご使用のパソコンによってドライブ名 (F:) など) は異なることがあります。

「Memory Stick (F:)」のアイコンが表示されたら、挿入は完了です。「Memory Stick (F:)」のアイコンが表示されるまでに、時間がかかることがあります。

4 転送したいデータをドラッグ&ドロップする。

パソコン内から“メモリースティック”（本機）または“メモリースティック”（本機）からパソコン内にドラッグ&ドロップします。

❏ ご注意

アクセスランプが点滅している間はデータアクセス中ですので、絶対に“メモリースティック”を取り出したり、パソコンの電源を切ったり、本機をパソコンから取り出したりしないでください。“メモリースティック”の中のデータが壊れることがあります。

リムーバブルディスク (Memory Stick) が表示されないときは

デバイスドライバが正しくインストールされていない可能性があります。本機をパソコンに挿入して、次の方法をお試しください。

Windows XPをお使いのかた

AdministratorまたはAdministrator権限のユーザーIDでログオンしてください。Administrator権限のログオンの方法はお手持ちのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。

- ① [スタート] をクリックする。
- ② [コントロールパネル] をクリックする。
- ③ [パフォーマンスとメンテナンス] をダブルクリックする。
- ④ 「システム」アイコンをクリックする。



2 デバイスドライバが正しくインストールされているか確認する。



- ① 「システムのプロパティ」画面の、[ハードウェア] をクリックする。
- ② [デバイス マネージャ] をクリックする。

➔ 「デバイス マネージャ」画面が表示されます。



「!」マークのついた [大容量記憶域コントローラ] が入っていないか確認する。

3 デバイスドライバが正しくインストールされていない場合、デバイスの登録を削除する。

手順2で「!」マークのついた [大容量記憶域コントローラ] が入っていたら、デバイスドライバが正しくインストールされていません。

次の手順で削除します。

【大容量記憶域コントローラ】 以外は削除しないでください。

- ① [!大容量記憶域コントローラ] を右クリックする。
- ② [削除] をクリックする。「デバイスの削除の確認」画面が表示されます。
- ③ [OK] ボタンをクリックする。削除されます。
- ④本機をパソコンから取りはずしてから、パソコンを再起動する。

あらためて14ページの手順1から操作し、デバイスドライバをインストールしなおします。

■ご注意

[!大容量記憶域コントローラ] 以外のデバイスを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。

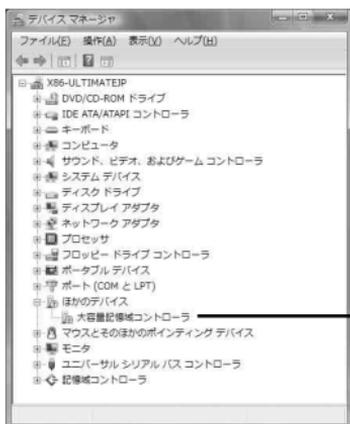
Windows Vistaをお使いのかた

AdministratorまたはAdministrator権限のユーザーIDでログオンしてください。Administrator権限のログオンの方法はお手持ちのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

1 「デバイスマネージャ」を表示させる。

- ① [スタート] をクリックする。
- ② [コントロールパネル] をクリックする。
- ③ 「システムとメンテナンス」の [デバイスマネージャ] をクリックする。
「ユーザー アカウント制御」が表示されます。
- ④ [続行] をクリックする。

2 デバイスドライバが正しくインストールされているか確認する。



「!」マークの付いた [大容量記憶域コントローラ] が入っていないか、確認する。

3 正しくないデバイスドライバがインストールされていたら、再インストールする。

手順2で[!大容量記憶域コントローラ]が入っていたら、デバイスドライバが正しくインストールされていません。デバイスドライバを再インストールしてください。

- ① [!大容量記憶域コントローラ] を選択して右クリックし、[プロパティ] をクリックする。

「大容量記憶域コントローラのプロパティ」画面が表示されます。

- ② [ドライバの再インストール] をクリックしてください。



本機をパソコンから取り出す

パソコンから本機を取り出す前に、次の手順にしたがって操作してください。

次では、Windows Vistaの画面を例に説明しています。OSの種類および設定によっては画面表示が異なる場合があります。

- 1 画面の右下にあるタスクトレイの中の、「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックする。



- 2 [Sony Memory Stick Duo ExpressCard Adaptor-ドライブ (F:) を安全に取り外します] をクリックする。



ドライブ名 ((F:) など) は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

3 「このデバイスはコンピュータから安全に取り出すことができます。」が表示されたら、本機を取り出す。

■ご注意

お使いのOSによって表示が異なることがあります。

■ご注意

- “メモリースティック” を本機から取り出す場合も上記の操作が必要です。
- アクセスランプの点滅中に “メモリースティック” を本機から取り出さないでください。 “メモリースティック” のデータが壊れることがあります。
- 本操作を行わずに、本機を取り出したり、本機に入った “メモリースティック” を取り出すと、 “メモリースティック” 内のデータが壊れることがあります。必ず、本操作を行ってから、本機を取り出したり、本機に入った “メモリースティック” を取り出してください。
万一、本操作を行わずに本機または “メモリースティック” を取り出して発生した故障につきましては、責任を負いかねます。

本取扱説明書では、Microsoft Corporationのガイドラインにしたがって画面写真を使用しています。

著作権保護技術“マジックゲート”について

“マジックゲート” (“MagicGate”) は、ソニーが開発した、著作権を保護する技術の総称です。音楽などの著作権保護が必要なデータは、“マジックゲート” 対応“メモリースティック”と本機など“マジックゲート” 対応機器の組み合わせで記録や再生ができます。

本機は“SonicStage CP” を使うことによって“マジックゲート” で著作権保護されたATRAC形式の音楽データを“メモリースティック” に転送することができます。

“SonicStage CP” について

“SonicStage CP” は、音楽を楽しむための統合ソフトウェアです。“SonicStage CP” では、音楽CDなどの音楽ソースを楽しむだけでなく、コンピュータのハードディスクに音楽を取り込んで、まとめて管理することができます。

また、コンピュータのハードディスクに取り込んだ音楽は、本機を使用して“メモリースティック” に転送することにより、コンピュータ以外の対応機器で楽しむこともできます。

“SonicStage CP” は、下記ホームページから無償でダウンロードできます。ダウンロードには本体裏に記載されているシリアルナンバーの入力が必要です。

<http://www.sony.net/memorystick/support/>

“メモリースティック”のフォーマット (初期化)とは

“メモリースティック”に記録されたデータを全て消去して工場出荷状態に戻すことです。“Memory Stick Formatter”ソフトウェア(付属)を使って“メモリースティック”のフォーマットを行ってください。“Memory Stick Formatter”の詳しいご使用方法は“Memory Stick Formatter”のヘルプをご覧ください。

“Memory Stick Formatter”は、下記ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.sony.net/memorystick/support/>

■ご注意

すでにデータが書き込まれている“メモリースティック”をフォーマットすると、そのデータは消去されます。誤って大切なデータを消すことがないように、ご注意ください。

- 1 本機に“メモリースティック”を入れる。
- 2 本機をパソコンに挿入する。
- 3 “Memory Stick Formatter”を起動する。
- 4 “メモリースティック”が認識されているドライブが選択されていることを確認してから、[フォーマット開始]をクリックする。

■ご注意

“メモリースティック”のフォーマット中は本機をパソコンから取り出さないでください。“メモリースティック”内のデータが壊れることがあります。

必要なソフトウェアをパソコンにインストールする

■ご注意

本機をパソコンに挿入する前に必ずCD-ROM（付属）からデバイスドライバのインストールを行ってください。

また、本機をパソコンに挿入したままインストールを行わないでください。インストール完了後パソコンを再起動してから本機をパソコンに挿入してください。

次の手順に従って、デバイスドライバのインストールを行ってください。
なお、インストールの一部が自動で行われることがあります。

1 パソコンの電源を入れる。

この段階では本機をパソコンに挿入しないでください。

他のアプリケーションが立ち上がっている場合は終了させてください。

2 CD-ROM（付属）をパソコンのCD-ROMドライブにセットする。

3 「Mac OS」フォルダを開き、[MSAC-EX1 Device Driver.dmg] ファイルをダブルクリックする。

「MSAC-EX1 Device Driver」の画面が表示されます。

4 [MSAC-EX1 Device Driver Installer] をダブルクリックする。

5 「ようこそ MSAC-EX1 Device Driver vxxx インストーラへ」の画面で[続ける] ボタンをクリックする。

6 「インストール先の選択」の画面で[続ける] ボタンをクリックする。

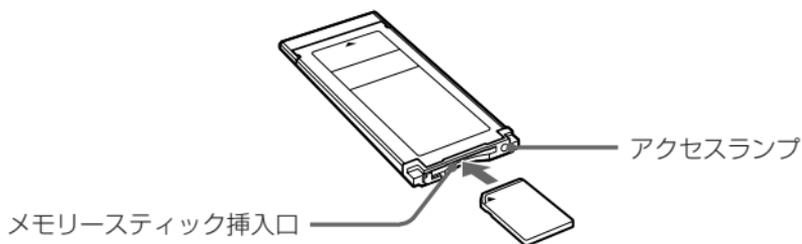
- 7 「“***”に簡易インストール」の画面で[インストール] ボタンをクリックする。
- 8 認証画面で「名前」と「パスワード」を入力して[OK] ボタンをクリックする。
- 9 インストールの確認画面で[インストールを続ける] ボタンをクリックする。
デバイスドライバのインストールが始まります。
- 10 インストールが完了したら、[再起動] ボタンをクリックする。

本機の使いかた

■ご注意

本機をパソコンに挿入する前に必ずCD-ROM（付属）からデバイスドライバのインストールを行い、パソコンを再起動させてください。

- 1 本機のメモリースティック挿入口に“メモリースティック”を挿入する。



- 2 本機をパソコンのExpressCardスロットに挿入する。



本機をパソコンに挿入、または取り出す際は図のようにお取り扱いください。

お使いの機器によっては取り出しかたが異なる場合があります。

■ご注意

本機をパソコンに挿入する際は、奥までしっかりと押し込んでください。また、裏表を間違えて挿入すると本機が破損する恐れがありますので、ご注意ください。

3 本機が認識されたことを確認する。

新しく認識された「Memory Stick」のアイコンがデスクトップに表示されていることを確認します。

4 転送したいデータをドラッグ&ドロップする。

パソコン内から“メモリースティック”（本機）または“メモリースティック”（本機）からパソコン内にドラッグ&ドロップします。

5 本機を取り出す。

「Memory Stick」のアイコンをゴミ箱へドラッグ&ドロップし、パソコンから本機を取り出します。

■ご注意

- 本機に“メモリースティック”が差し込まれないと、本製品のデバイスアイコンはデスクトップに表示されません。
- アクセスランプが点滅している間はデータアクセス中ですので、絶対に“メモリースティック”を取り出したり、パソコンの電源を切ったり、本機をパソコンから取り出したりしないでください。“メモリースティック”の中のデータが壊れることがあります。

デバイスドライバをアンインストールする場合は

- 1** CD-ROM (付属) をパソコンのCD-ROMドライブにセットする。
- 2** 「Mac OS」フォルダを開き、[MSAC-EX1 Device Driver.dmg] ファイルをダブルクリックする。
「MSAC-EX1 Device Driver」の画面が表示されます。
- 3** [MSAC-EX1 Device Driver Uninstaller] をダブルクリックする。
デバイスドライバのアンインストールが始まります。

故障かな？と思ったら

症状	原因/対策
リムーバブルディスク (Memory Stick) のアイコンが表示されない	<ul style="list-style-type: none">• 本機または“メモリースティック”が正しく挿入されていない。 → 正しく挿入する。(16ページ)• デバイスドライバがインストールされていない。 → CD-ROM (付属) からデバイスドライバをインストールしてください。(14ページ)
エクスプローラまたはマイコンピュータ (コンピュータ) で“メモリースティック”にアクセスできない	<ul style="list-style-type: none">• “メモリースティック”が挿入されていない。 → “メモリースティック”を挿入する。
“メモリースティック”を差し込んでも、アクセスランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">• “メモリースティック”の端子に異物が付着している。 → “メモリースティック”の端子にほこりやゴミなどが付着していないか確認し、異物を取り除いてから、再度差し込んでください。

主な仕様

インターフェース：ExpressCard/34

外形寸法	約 34mm×5mm×75mm (幅×高さ×奥行き)
本体質量	約 22g (“メモリースティック” は含まず)
使用環境	温度 0℃～55℃ 湿度 20%～80% (結露のないこと)

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

アフターサービス

困ったときや調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

最新サポート情報をご案内するホームページです。

<http://www.sony.net/memorystick/support/>

それでも具合の悪いときは

お客様ご相談センター（本取扱説明書の裏表紙をご参照ください）にご相談ください。

日本国内のお客様へ

万一、当社の製造上の原因による不良がありました場合には、同等の新しい「メモリースティック デュオ ExpressCardアダプター」とお取替えいたします。お客様の記録したデータの破損・破壊（消滅）については、弊社は一切その責任を負いかねますのでご容赦ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型式：MSAC-EX1
- シリアル番号（本体裏の8桁の番号）
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日
- ご使用環境：
 - －ご使用パソコンの機種名
 - －OSのバージョン
 - －メモリー容量
 - －ハードディスクなどの容量
 - －ご使用のポート
 - －一緒にお使いのアプリケーションソフトウェア名

商品のお取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル  0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX 0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00/土・日・祝日 9:00～17:00

お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1